



清水一彦氏

清水一彦前会長が県政功績者表彰を受賞 安全教育や管理者パトロールに尽力

山梨県鉄構溶接協会

山梨県鉄構溶接協会前会長の清水一彦氏(八田製作所会長)がこのほど、山梨県の令和2年度県政功績者表彰(産業)を受賞した。清水氏は1951年5月

22日生まれ、同県南アルプス市出身。今回の受賞は①八田製作所が中堅ゼネコンの協力会会長として安全教育や管理者パトロールに尽力したほか、同社と共同で耐震部材の開発に協力②山梨県鉄構溶接協会の要職を歴任し、協会での各事業や研究に対する功労——など長年の功績が認められたもの。

表彰式は11月20日に同県中巨摩郡のアピオ甲府で執り行われた。同氏はこれまでも、97年に山梨県中小企業団体中央会会長表彰(青年部功労者)、99年に全国鉄構工業協会正会員役員表彰(永年功績)、01年に山梨県中小企業団体中央会会長表彰(組合功労者)などを受賞している。

「けんせつみらいフェスタしが」に出展 滋賀県鐵構工協組と青年部会

鉄球ゲームなどで業界PR

滋賀県鐵構工業組合(理事長 木村昌浩・木村鉄工社)と同青年部会(会長 西村順・鍛冶光鉄工所社)は、

11月28日、大津市大津港業務用地で開催された「けんせつみらいフェスタしが」に出展、建築鉄骨の特徴や鉄の加工技術、業務内容などを来場者にPRした。

青年部会の西村会長は「コロナ禍での出展となったが、多くの方に来場していただいた。鉄骨工事業の存在をアピールができたのではないかと。ブースでは毎年好評を博している「鉄球落としゲーム」のコーナーを設けた。2本の鉄製レールに鉄球を走らせて穴に入れるボードゲームで、子どもたちに人気のコーナーとなっている。当日も多くの子どもたちがゲームを楽しんだ。このほか、鉄骨製作の工程を紹介するパネル展示や業務を紹介する映像上映などを行った。

多くの子どもや家族に楽しんでいただけたと思う」と述べた。

同イベントは若い世代に対して建設産業の魅力を発信し、将来の

担い手を確保することを目的に実施されている。同組合は業界PR事業の一環として毎年出展している。



鉄骨製作の工程を紹介

一次加工ラインを更新(働き方改革推進中)

株式会社 桂スチール

東京営業所 〒103-0007
東京都中央区日本橋浜町3-10-2
KS日本橋ビル3F
TEL(03)5623-9747 FAX(03)5623-9748

鉄構事業本部 〒705-0132
岡山県備前市三石 200 番地

営業部 TEL(0869)62-2312・FAX(0869)62-2313
生産管理部 TEL(0869)62-2314・FAX(0869)62-2315
品質管理部 TEL(0869)62-2316・FAX(0869)62-2317
総務部 TEL(0869)62-2318・FAX(0869)62-2317



組合員や賛助会員ら約40人を集めて忘年会 「組合員一丸でコロナ禍を乗り越えよう」 高知県鉄骨構造協組

高知県鉄骨構造協組(理事 長 伊藤進矢・伊藤鉄工所社長)は4日、高知市内のホテルで組合員や賛助会員の関係者ら約40人を集めて忘年会を開催し

た。当日は出席者全員の検温



感染防止対策を講じた上で忘年会

や飲食時前後のマスク着用、間の問仕切り設置など新型コロナウイルス感染防止対策が講じられた。

冒頭、伊藤理事長は「今年にはコロナ禍という想定外の事態により大きな影響を受けた。来年の見通しも厳しいとの意見が多い中、組合員一丸となり、力を合わせて乗り切りたい」とあいさつ。続いて来賓の三石文隆県議会議長が「この時期(コロナ禍)こそ組合が一致団結し、互いの弱いところを補い合ってほしい」と述べた。その後、組合協賛企業の田辺工販の田辺秀幸社長の乾杯発声で歓談に入り、情報交換と懇親を図った。

中締めのあいさつで岡村康一・青年部会長(岡村鉄工社長)は来年後期に認定更新を予定している6社へのサポートの協力を要望するとともに、「厳しい状況だが頑張っていきたい」と締めくくった。

全青会・九州ブロック会

研修会の中止を決定

申請事業など情報を交換

全国鉄構工業協会 青年部会(略称・全青会)九州ブロック会(会長 三石宏幹・三石建設工業社長)は2日、ネット役員会を開き、来年2月に大分県で開催する研修会の中止を決めたほか、各種情報を交換した。

大分県での研修会は当初の事業計画に組み込んで

たが、12月に入り新型コロナウイルスの感染者が再び増えている状況を踏まえて中止を決定した。隈勇一郎・同会事務局長は「出掛けることも増え、感染リスクが高まっている。改めて感染した場合を想像して注意してほしい」と各県青年部に呼び掛けた。

また、各県青年部が全国鉄構工業協会に申請する予定の活動助成金について、内容を報告。新型コロナウイルス対策用品などを検討している青年部もみられた。



研修会の中止を決定

JAPAN Quality

TIGHTENING INNOVATION

一発解決!!

苦勞していた二次部材などの
孔芯合わせに!



CENTER FIT BOLT NUT

一般的なボルト
(芯ズレした状態)

CENTER FIT BOLT

詳細はホームページで <https://www.toneji.jp>

株式会社トーネジ
JIS B 1180 六角ボルト 認定取得工場

東京営業所 〒124-0025 東京都葛飾区西新小岩4丁目42-12 イソマビル4F
九州営業所 〒800-0222 福岡県北九州市小倉南区中曽根1丁目12-21 矢野第6ビル205号
札幌出張所 〒005-0841 北海道札幌市南区石山1条5-2-1 ロピア石山通512
本社・工場 〒305-0882 茨城県つくば市みどりの中央85-2

TEL:03-3696-6661
TEL:093-383-9732
TEL:080-8155-1234
TEL:029-846-6101

南鐵建(株)

エヌエープラン(茨城)を子会社化

「一括請負」などの提供を視野に

愛知県のHグレードファブ、南鐵建(工場・田原市緑が浜、大谷智徳社長)はこのほど、エヌエープラン(茨城県つくば未来市)の株式100%を取得し、完全子会社化した。

エヌエープランは鉄骨図面や設計業務に加え、ベトナムに支社を持ち、年間の鉄骨施工図の制作能力は約3万㎡。



エヌエープランの社員

南鐵建はこれまで全国100社近いゼネコンと取引し、構造設計事務所(名構造設計)や特許工法の開発会社(アークリエイト)、愛媛県のHグレードファブ(四国鉄鋼)などグループ会社のノウハウを生かし、構造設計から施工図・現寸・製造・加工、現場管理業務まで一貫して手掛けている。

今回の子会社化について大谷社長は「エヌエープランが持つ鉄骨施工図や現寸の作成、鉄骨工事積算、設備環境をフルに活用し、発注者にとって見やすく、分かりやすい、明確に伝わる短期詳細図の作成や、積算から図面までの一括請

負などを提供していくことを目的に実施したものと

ウェブで役員会

研修会代替事業など審議
全青会・関東ブロック協議会

全国鉄構工業協会 青年部会(略称・全青会)の関東ブロック協議会(会長 小林智浩・東和鉄工社長)は7日、ウェブ上で役員会を開催した。

冒頭のあいさつで小林会長は「コロナ禍の再拡大で対面の役員会ができなかつたが、落ち着いたら実施したいと考えている。こうした中でもしっかりと情報を交換し、1年を締めくくりたい」と述べた。

役員会では継続審議のチャリティー事業や研修会の代替事業、総会などを協議。代替事業については「特化則改定」をテーマに各県の青年部会員が視聴できるよ

話す。

今後は同社の得意とする図面作成能力を駆使しながら、エヌエープランに対して建築的ノウハウを伝授し、今後、BIM対応も視野に入れてあらゆるニーズに添えていく方針。

うな方法を模索するとしていたが、親会事業との兼ね合いもあることから、各県の判断に委ねる方向性を固めた。また、チャリティー事業と総会については継続審議とした。

一方、意見交換の中ではMグレードを中心に手持ち量や稼働率で二極化がみられ、来春以降の仕事が薄いとされる声が多く聞かれた。



ウェブ上で役員会を開催

Power Wave® S700

デジタルインバーター溶接電源

誕生
200V

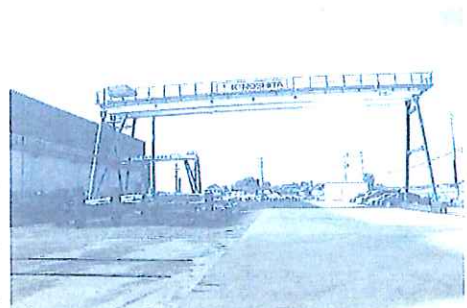
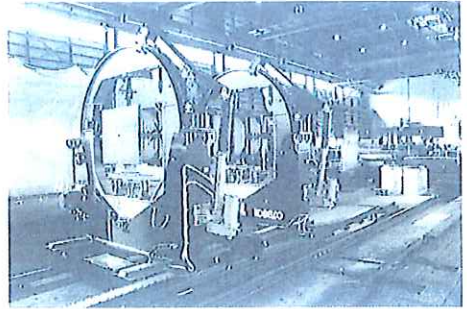
リンカーンエレクトリックのPower Wave® S700は最上位モデルの溶接機です。柔軟性があり、大電流で使用でき、高使用率を誇る高い溶接性能を併せ持つ工業用モデルです。

リンカーンエレクトリックジャパン株式会社
〒223-0057 神奈川県横浜市港北区新羽町424-5 TEL:045-834-9651 FAX:045-834-9652

AR18-15 ©2018 Lincoln Global, Inc. All Rights Reserved.

柱大組立溶接ロボット新設 製品ヤードの拡張も

木下工業(福井)



新設した柱大組立溶接ロボットシステム(上)と製品ヤード(下)

の内製化も進めている。製品ヤードは第2工場ヤードに隣接している駐車場約1000平方メートルを整備。工期ずれに伴う製品保管のニーズに応じる。また、15メートル型クレーン1基を

福井県のHグレードファブ、木下工業(工場・坂井市春江町2-5-1、木下幹太社長)はこのほど、生産体制の合理化を目的に工場内設備見直しの一環として、第2工場に神戸製鋼所

の柱大組立溶接ロボットシステムと大吊り溶接ロボットを各1台新設した。また、工期ずれ対策として工場内の駐車場を移設して製品ヤードを拡大し、15メートル型クレーン1基を追加して効率化につなげている。

柱大組立溶接ロボットシステムは2アークで、今回各1台ずつ導入するなど、これまで外注していた加工

の設備導入により溶接ロボットは全5台体制となった。同社では生産効率化とともに近年、第1工場にシンクスの2軸式短材コラム開先加工機「SH-T1800W」、H形鋼ウェブ開先加工機「VW-1200」を

各1台ずつ導入するなど、これまで外注していた加工

全青会・近畿ブロック 全国大会中止の手続きを確認

全国鐵構工業協会 青年

部会(略称・全青会)の近

畿ブロック(会長 坂居剛

当日は来年の全国大会の開催中止に関連して、来賓

・杉本鉄工所設計部部長

や各種団体への報告や協賛

は4日、ネット会議を開き、

企業とイベント出演者への連絡、返金など、手続きの現状を報告した。



ネット会議で全国大会中止に伴う手続きを確認

本下社長は「設備導入による生産合理化とともに、設計から製作、施工までの一括管理と情報の共有化を進めていきたい。セクション間の連携を強化しながら、情報共有システムの構築なども模索していきたい」としている。

わたしたちは、皆様の関東工場として、 24時間フル稼働します。

- 強い輸送力
トレーラー33台 大型40台
4~11台 提携:長崎通運
- 素早いデータ処理能力
設計:18人 データ処理20人
- 安いから!
運賃コスト軽減
- 安いから!
現場打ち合わせ都度可能
- 安いから!
短納期対応
- 安いから!
変更・不具合迅速対応
- 安いから!
少量配送
- 周縁・ブレース・小梁
キャットウォークなど

松山鋼材株式会社

超操作性!!
S/F FUTURE PRO

1.S/F REAL 4との抜群な相性
鉄骨専用CADは、
ドッドウェル社 S/F シリーズ推奨

2. 鉄骨・階段・手摺の高速作図
使いやすさを徹底的に追及
業界 No.1 のカスタマイズ機能
設計から施工図、原図まで1本でカバー

3. 合理化に直結する豊富なアプリ群
ExcelやAccessとダイレクトに連動したソフトの構築
・型紙作成ソフト ・切り板集計ソフト ・材料引当ソフト
・手すり加工図ソフト ・DAITO/タケダNC出カソフトなど

- 鉄骨汎用CAD - シンテック株式会社
☎0820-52-5383
742-1512 山口県熊毛郡田布施町麻郷 90
<http://www.shintech.jp/cad/>

「第9回新潟県高校生溶接コンクール」 新潟県高等学校長協会工業部会 最優秀賞は澤田君、優秀賞は佐渡君

新潟県高等学校長協会工業部会(部長 霜鳥孝幸・新潟工業高等学校長)は、3日、新潟県溶接協会(理事長 運沼美宣・JR東日本テクノロジ

「顧問」と神戸製鋼所の後援を得て新潟市の新潟テクノスクールで「令和2年度第9回新潟県高校生溶接コンクール」を開催した。今回は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開会式表彰式を行わず、審査結果を後日、参加校へ連絡する方式を採用。当日は手指消毒、マスク着用はもちろんのこと、検温、感染予防チェックシートの提出など徹底した対策を取った上で実施した。



競技のまよう

開会にあたり霜鳥部会長は「このような状況下でも十分な感染防止対策を実施すれば、開催できることを生徒たちに示したかった。技術の研さんや継承の点からも継続開催する意義を重視して開催を決断した」との見解を示した。

同コンテストは県内の8工業関連高校の高校生を対象に、各校から推薦された2人の生徒が被覆アーク溶接で競うもの。当日は県内の7校13人(うち女子生徒1人)が参加。審査の結果、最優秀賞は澤田真太郎君(新津工業高校)、優秀賞は佐渡優月君(新潟県央工業高校)、優良賞は齋藤瑞稀君(同)、への出場権を得た。

富山県鉄構工協組・青年部会

魅力ある職場づくりへ

親組合と合同で研修会を開催



「魅力ある職場づくり」などを学ぶ

富山県鉄構工業協同組合の青年部会(会長 杉田綱良・光進工業社長)と親組合は11月26日、富山市の富山商工会議所ビルで「採用と魅力ある職場づくり」と「活用可能な助成金」をテーマに研修会を開催した。

研修会は青年部会の経営問題委員会(委員長 三明雅史・三東テクノスチール社長)が司会進行し、新型コロナウイルス感染防止対策を徹底して実施した。講師は佐藤社会保険労務士事務所代表

で、働き方改革推進支援センター富山の専門家派遣アドバイザーなどを務める佐藤久久氏。

佐藤氏はハローワークに提出する求人票の内容や書き方の見直しなど、ハローワークを活用した人材採用活動のこつを紹介。また、従業員にとって働きがいのある「魅力ある職場づくり」を目指すことで、離職率の高さや人材育成が進まないといった雇用管理の課題を解決できるとし、「従業員の視点に立った職場環境の見直し」を訴えた。

このほか、働き方改革への対応や人材確保等支援助成金の活用についても解説。当日は職場環境の改善などをテーマに参加者同士でグループディスカッションを実施した。

杉田会長は「親組合との共催により、組合員・青年部会員がともに学ぶ貴重な機会を得ることができた。人手不足は深刻化しており、採用・雇用管理は重要な経営課題だ。今後もこうした研修を通して人材確保や働き方に対する意識を高めていきたい」としている。

ニュースフタツミ



小春日和の中、爽やか
にカメラに収まるスター
ト前の選手たち 写真。
11月28日、栃木県日光市
の杉の郷カントリークラ
ブで開催された栃木県鉄
構工業会・青年部(会長
 村上野貴成・上陽工業鉄
 構事業部部長)の「第17
 回ゴルフコンペ」のひと
 コマ。当日は会員13人が
 参加し、熱戦が繰り広げ
 られた。コンペは
 ハンディキャップ
 方式で行われ、優
 勝はネット71・6
 で矢吹竹史氏(高
 田産商取締役鉄構
 販売事業部部長)、
 準優勝は同72・6
 で関博之氏(セキ
 工業社長)、3位
 は同73・9で金子
 和人氏(金子鉄工
 社長)という結果
 になった。

矢吹竹史氏(高田)が優勝
「第17回ゴルフコンペ」
 栃木県鉄構工業会・青年部

宇賀神怡恩君(新潟工業高
 校)、渡部広都君(新津工
 業高校)、丸山夏輝君(新
 潟工業高校)が受賞した。